

令和元年度大学連携事業実績

No.	大学名	事業名	概要	担当課
1	茨城キリスト教大学	日立市・茨城キリスト教大学連絡協議会連携事業「学生プロジェクト」	学生が主体的に取り組む、地域の課題解決や活性化をテーマとした調査・研究活動を支援した。 【実施プロジェクト】 (1) かみね公園の活性化 (2) ジェンダー・イクオリティの視点から捉える日立市の未来	政策企画課
2	茨城キリスト教大学	学生モニター（大学生による市報記事の作成）	市報を若い世代の人達にも身近に感じてもらい、広く市政に関心を持ってもらうきっかけとするため、市内の大学生に市政等の取材・市報記事の作成を依頼した。 【記事内容】 1月20日号市報特集「ハレニコ」	広報戦略課
3	茨城キリスト教大学	市議会議員一般選挙及び参議院議員通常選挙（選挙制度の啓発）	市議会議員一般選挙及び参議院議員通常選挙執行に伴い、大学生に対する選挙制度の啓発と、投票率の向上を図るため、大学の施設内に期日前投票所を設置した。	選挙管理委員会（総務課）
4	茨城キリスト教大学	「経営特講Ⅰ」への講師派遣	経営学部経営学科「経営特講Ⅰ」の講師として、市職員を派遣した。 【講義内容】 (1) 日立市の人口問題の現状と課題 (2) 日立市の教育支援について (3) 日立市の男女共同参画事業について (4) 日立市の住政策について (5) まとめ～学生による発表会	人事課
5	茨城キリスト教大学	いきいき茨城ゆめ国体における選手・監督等向け弁当のメニュー考案・パッケージデザイン協力	いきいき茨城ゆめ国体における選手・監督等向けの弁当の提供にあたり、学生がメニューの考案とパッケージのデザインを作成した。大会期間中は、約1,300食の弁当を有償提供した。	国体事務局企画総務課
6	茨城キリスト教大学	女性の人材育成事業「1day女性カレッジ」	心理学の視点から、女性が地域や市政へ円滑に参画するための技術の体得を目的とする講座を開催した。 【題目】 女性の人材育成講座 1day女性カレッジ 講演「こころを前向きにする 女性の発達心理学」	女性青少年課
7	茨城キリスト教大学	女性の就業支援講座「自分のためのお仕事探検講座」	大学教授を講師として、日立市の在家庭の女性が、自らの意思で自らの未来を考えることで、就労に向けた次のビジョンを持てるようにするための講座を開催した。 【題目】 「自分の未来をさがしてみよう」	女性青少年課
8	茨城キリスト教大学	女性の就業支援講座「子どもにかかわるお仕事探検講座」	保育園及び認定こども園の待機児童を解消し、育児中の女性の活躍を推進するため、保育士資格を持ちながら保育現場で勤務していない者や、子どもや保育に関する資格や就業に関心のある者に対し、保育現場を知る機会を提供し、関係する職への就業を支援する講座を開催した。 【題目】 「子どもの発達と心理」	女性青少年課

令和元年度大学連携事業実績

No.	大学名	事業名	概要	担当課
9	茨城キリスト教大学	資格取得準備講座 「初めて受ける人のためのTOEICテスト対策～リスニング編～」	大学非常勤講師を招き、就労支援講座としてTOEICテスト対策講座を開催した。 【題目】 「初めて受ける人のためのTOEICテスト対策～リスニング編～」	女性青少年課
10	茨城キリスト教大学	資格取得準備講座 「初めて受ける人のためのTOEICテスト対策～リーディング編～」	大学非常勤講師を招き、就労支援講座としてTOEICテスト対策講座を開催した。 【題目】 「初めて受ける人のためのTOEICテスト対策～リーディング編～」	女性青少年課
11	茨城キリスト教大学	日立市障害者自立支援協議会 第1回子ども部会研修会「子どもの発達支援の基本」	大学教授を講師として、障害児通所事業所の職員向けに研修会を行った。 【題目】 「子どもの発達支援の基本」	障害福祉課
12	茨城キリスト教大学	日立市障害者自立支援協議会 第2回子ども部会研修会「ペアレントトレーニング入門編」	大学教授を講師として、保護者及び障害児通所事業所の職員向けに研修会を行った。 【題目】 「ペアレントトレーニング入門編」	障害福祉課
13	茨城キリスト教大学	うつ病予防・ゲートキーパー養成講演会	地域自殺対策緊急強化事業として、大学カウンセリング子育て支援センターとの共催により、学生及び教職員向けに講演会を行った。 【題目】 「うつ病予防・ゲートキーパー養成講演会」	障害福祉課
14	茨城キリスト教大学	ひたち食育まつり2019	市民の健康づくり及び生活習慣病の予防・改善のため、日立市食育推進計画の目標である「野菜摂取量の増加」と「薄味の習慣化」について、広く市民に普及啓発するイベントとして実施した。	健康づくり推進課
15	茨城キリスト教大学	茨城キリスト教大学学園祭 減塩キャンペーン	学園祭において、生活科学部食物健康科学科の学生が開催した減塩キャンペーンに参加した。 【内容】 適塩みそ汁の試食、減塩クイズ、アンケート、栄養指導等	健康づくり推進課
16	茨城キリスト教大学	健康づくり推進員養成研修	大学准教授を講師として、健康づくり推進員向けの研修会を開催した。 【題目】 「健康づくり推進員として地区との関わり方」	健康づくり推進課

令和元年度大学連携事業実績

No.	大学名	事業名	概要	担当課
17	茨城キリスト教大学	第2回発達段階に応じた親の学び講座「集まれ！ママ講座」	大学教授を講師として、1～3歳児の親を対象に、子どもの発達段階に応じた親の学びの場を提供し、家庭における親と子の関わり方等、保護者が抱える育児不安の軽減等を図るための講座を開催した。 【題目】 「がんばらない子育てのススメー大切にしたい、子どもの気持ち・親の気持ちー」	子どもセンター
18	茨城キリスト教大学	第3回発達段階に応じた親の学び講座「集まれ！ママ講座」	大学助教を講師として、1～3歳児の親を対象に、子どもの発達段階に応じた親の学びの場を提供し、家庭における親と子の関わり方等、保護者が抱える育児不安の軽減等を図るための講座を開催した。 【題目】 「夜泣き・寝ぐずり・早起きすぎる！赤ちゃんのねんねの困った改善講座」	子どもセンター
19	茨城キリスト教大学	産業祭開催補助事業	市制施行80周年記念「第43回日立市産業祭」において、大学の経営サークル「HEM HEM」の協力の下、イベントを運営し、市内産業のPR活動を行った。	商工振興課
20	茨城キリスト教大学	中小企業等の新たな連携活動推進事業「折笠ぶどうのブランド化」	大学の経営サークル「HEM HEM」とともに、折笠ぶどうのブランド化を推進した。 【内容】 (1) SNSの運営 (Facebook、Instagram) (2) 販売促進活動 (販売会、品評会)	商工振興課
21	茨城キリスト教大学	ひたちっ子わくわくキッチン (小学生を対象とした食育講座)	大学教授を講師として、子どもたちが食について学ぶ講座を開催した。 【内容】 (1) 食べることの大切さの講話と野菜の試食 (講座) (2) 自分で朝ごはんをつくってみよう (調理体験) (3) 自分のお弁当をつくってみよう (調理体験)	生涯学習課
22	茨城キリスト教大学	ひたち市民カレッジ	市民の学びをまちづくりにつなげることを目的として、市の補助団体であるひたち生き生き百年塾推進本部と大学との共催による各種講座を開催した。 【内容】 まちづくり、一般教養、趣味と体験、仲間づくりに関する講座	生涯学習課
23	茨城キリスト教大学	教育ボランティア支援事業	教育ボランティア募集案内の協力を大学に依頼し、応募した学生を採用した。学生は日立市内の市立幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、特別支援学校で学習指導の補助等のボランティア活動を行った。	指導課
24	茨城キリスト教大学	2020年度茨城キリスト教大学看護学部地域特定推薦	地域の保健・医療・福祉に貢献する人材の養成を目的に、地域指定の推薦枠が設けられた看護学部看護学科入学試験において、市の指定推薦枠について推薦を行った。	指導課

令和元年度大学連携事業実績

No.	大学名	事業名	概要	担当課
25	茨城大学	学生モニター（大学生による市報記事の作成）	市報を若い世代の人達にも身近に感じてもらい、広く市政に関心を持ってもらうきっかけとするため、市内の大学生に市政等の取材・市報記事の作成を依頼した。 【記事内容】 3月5日号市報特集「さくら課」	広報戦略課
26	茨城大学	茨城大学入学式 PRブース出展	入学式において、日立市PRブースを設置し、各種PRグッズの展示・配布を実施した。	シティプロモーション推進課
27	茨城大学	市議会議員一般選挙及び参議院議員通常選挙	市議会議員一般選挙及び参議院議員通常選挙執行に伴い、大学生に対する選挙制度の啓発と、投票率の向上を図るため、工学部の施設内に期日前投票所を設置した。	選挙管理委員会（総務課）
28	茨城大学	基盤教育開講授業「茨城学」への講師派遣	大学の基盤教育開講授業として実施され、1年生全員が必須受講する授業である「茨城学」に市職員を講師として派遣した。 【講義内容】 「ひたちのシティプロモーションについて」	人事課
29	茨城大学	吉田正音楽記念館開館15周年記念事業 名誉館長企画展第2弾 初代名誉館長「吉田喜代子」展 コラボ企画「モザイクアート」	吉田正音楽記念館企画展のコラボ企画として、吉田正音楽記念館展示のレコードジャケットの壁のレコードジャケットデータを使用して、吉田正夫妻、吉田門下生（橋幸夫氏、フランク永井氏）のモザイクアートを作成し、展示した。	文化・国際課
30	茨城大学	エコフェスひたち2019	学校や環境団体、事業者、行政関係機関が出展する環境イベント「エコフェスひたち2019」を開催した。 【出展協力】 (1) 茨城大学鑄造クラブ 子供向けモノづくり教室（マジックハンド工作） (2) 茨城大学飛翔体研究会 風に向かって走るウインドカー工作	環境政策課
31	茨城大学	中小企業IoT対応支援事業	大学の講座を中小企業に公開するとともに、中小企業のIoT化を中心とした公開講座を開催した。 【題目】 「センサとマイコンでゼロから始めるIoT～どんなデータがどうやって測れるのか～」	商工振興課
32	茨城大学	電動化技術の核となる次世代「革新的モーター」開発プロジェクト	大学が核となった、宇宙空間や、航空機への使用にも耐える革新的電動機（モーター）の開発について、プロジェクトへの参画・地域中小企業との連携構築支援・開発資金等の獲得支援に関し連携した。	商工振興課

令和元年度大学連携事業実績

No.	大学名	事業名	概要	担当課
33	茨城大学	動物の排泄した糞から分離されるウエルシュ菌に関する研究	動物の排泄した糞からウエルシュ菌の分離を試み、分離できた場合には分離菌量及び得られた菌株の毒素型などを解析した。	かみね公園管理事務所
34	茨城大学	飼育下のチンパンジーにおける栄養管理のための季節的採食選択性調査	原産地が日本と異なる気候の動物の健康的な管理には、季節的な栄養学的配慮も不可欠とされるため、季節変化が飼育下のチンパンジーの摂食行動に与える影響を明らかにした。	かみね公園管理事務所
35	茨城大学	温湿度条件の変化が飼育下のアジアゾウの活動に及ぼす影響	年間を通じた温湿度条件の変化に伴うアジアゾウの行動変化と、展示時間中及び獣舎内におけるアジアゾウの体表温度の変化に伴う行動への影響を調査した。	かみね公園管理事務所
36	茨城大学	飼育下のクマにおける冬季と夏季の運動量とペーシングの関係	飼育下のクマは、冬季に冬眠させないことが多いが、通常冬眠するクマは冬季に運動量が減ることから、夏季の運動量との比較をすることで飼育下のクマの季節的適応状態を調査した。	かみね公園管理事務所
37	茨城大学	展示動物に対するサシバエの吸血特性とその生態について	サイ・ポニー・ホンシュウジカ・ヤギを対象に、サシバエの吸血血液DNAからの吸血動物の推定と園全体のサシバエの季節消長(季節的な個体数の増減パターン)を調査した。	かみね公園管理事務所
38	茨城大学	ひたちの海アート事業	工学部の教員及び学生の参画によるアート作品展示等について、学生が事業の運営及び広報を行った。 【内容】 (1) アート作品の展示 (2) NPO法人によるヨガ等のエクササイズ体験 (3) ワークショップの実施	観光物産課
39	茨城大学	ひたちっ子わくわくイングリッシュ	小学生を対象に多様な体験活動の機会の充実を図るため、教育学部学生の協力を得て、土曜日や夏休みを利用した英語体験活動を実施した。	生涯学習課
40	茨城大学	図書館資料の相互貸借	市立図書館と大学図書館において互いの所蔵資料の相互貸借を実施した。	記念図書館

令和元年度大学連携事業実績

No.	大学名	事業名	概要	担当課
41	茨城大学	教育ボランティア支援事業	教育ボランティア募集案内の協力を大学に依頼し、応募した学生を採用した。学生は日立市内の市立幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、特別支援学校で学習指導の補助等のボランティア活動を行った。	指導課
42	常磐大学	自治体連携講座「行政学」への講師派遣	自治体連携講座として、県内の自治体職員が講師を担当する「行政学」の講座に市職員を派遣した。 【講義内容】 「自治体のシティプロモーション政策」	人事課
43	常磐大学	自治体法務セミナー「基本法務編」(職員研修)	大学教授を講師として、市職員を対象に研修を実施した。 【内容】 (1) 「自治体法務」とは (2) 自治体法務の基礎【法令の体系・文書の意義・自治制度を押さえよう！】 (3) 事例から見る自治体法務	人事課
44	常磐大学	メンタルヘルス研修「セルフケアについて」	大学准教授を講師として、市職員を対象に研修を実施した。 【内容】 (1) ストレスとストレス反応について (2) メンタルヘルス不全のサイン(身体面、行動面、精神面)について (3) セルフチェックの結果を踏まえたストレスマネジメント法について	人事課
45	常磐大学	資格取得準備講座「認知症ライフパートナー検定試験」～3級をめざして～	大学准教授を講師として、認知症ライフパートナー検定試験対策講座を開催した。 【題目】 「認知症ライフパートナー検定試験 ～3級をめざして～」	女性青少年課
46	筑波大学	健康講座	大学准教授を講師として、睡眠に関する健康講座を開催した。 【題目】 「眠れなくなる？睡眠のお話」	女性青少年課
47	筑波大学	茨城県・日立市女性のヘルスケア地域医療学寄附研究部門事業	筑波大学において、産婦人科医師が不足している本市を基点として、産婦人科医療体制のあり方に関する研究を行うことにより、日立総合病院地域周産期母子医療センターの再開等、地域医療の向上を目指す。本研究の実施に際し、令和元年度は、筑波大学から4名の産婦人科医師が日立総合病院に派遣された。	健康づくり推進課
48	酪農学園大学	チンパンジーにおける来園者とストレスの関連性について	かみね動物園で飼育されているチンパンジーの糞便中コルチゾールが、来園者とストレスに関連して、どのように変化するかを調査した。	かみね公園管理事務所

令和元年度大学連携事業実績

No.	大学名	事業名	概要	担当課
49	酪農学園大学	コツメカワウソにおける客観的な指標を用いたエンリッチメントの検証	かみね動物園で飼育されているコツメカワウソを対象として、客観的ストレス評価の指標である、糞便中コルチゾールを用いた採食エンリッチメントの効果を検証した。	かみね公園管理事務所
50	東洋大学	消費生活サポーター養成講座「インターネット社会と法」	大学教授を講師として、消費生活サポーター及び消費生活サポーター活動に関心のある一般市民向けの講座を開催した。 【題目】 「インターネット社会と法」	女性青少年課
51	東洋大学	中里地区における「フィールド調査実習」の受入れ	国際学部国際地域学科の授業「フィールド調査実習」の一環として、学生が中里地区での短期宿泊を通して地域住民とのコミュニケーションを図りながら、地域の課題解決への提言や地域資源の再評価・発見などを行った。 【取組内容】 (1)「仕事×趣味の秘訣と可能性」 (2)「地域づくり人材、中里に根付くDNAとは」 (3)「中里の歴史、自然教育の可能性」	農林水産課
52	東京大学	男女共同参画をすすめるつどい2019	大学教授を講師として、男女共同参画社会の形成促進に関する理解を深め、市民の意識の高揚を図るための講演会を開催した。 【題目】 「笑って考えよう 自分・仕事・家庭・未来のこと」	女性青少年課
53	創価大学	男女共同参画セミナー	大学助教を講師として、万葉集から男女共同参画に関するセミナーを開催した。 【題目】 「万葉集」を詠む ～大伴家持からのメッセージ～	女性青少年課
54	武蔵大学	DVを考えるパート21	大学教授を講師として、DVや虐待被害者に対する支援に関する講演会を開催した。 【題目】 「DVと虐待 支援者としてできること」	女性青少年課
55	聖心女子大学	かみね動物園チンパンジー集団における子の社会的発達と集団の社会関係の変化	チンパンジーの子の発達に伴う母子関係の変化と、周囲の関わりや母親以外の大人と子供との社会関係を行動観察等に重点を置いて調査した。	かみね公園管理事務所